

## データでみるヒューストン About Houston 日系企業のオフィス所在地

(8ページから)

ここで会員の生の声をご紹介しますと、West地区に勤務する方は、「オフィス賃料がDowntownよりは安く、利便性も高い」、「渋滞によるストレスも中心部と比べれば少ない」というコメント等でした。また、Downtownのオフィスに勤務している会員によると、「アパートや商業施設が多く単身者・独身者の通勤や生活には便利だが、オフィスから離れたエリアに住むと通勤時の交通渋滞や駐車場の混雑などのデメリットがある」ということでした。居住区にもよりますが、Westの郊外にオフィスがある方が日々渋滞に悩まされるのが少ないという点は、共通認識のようです。

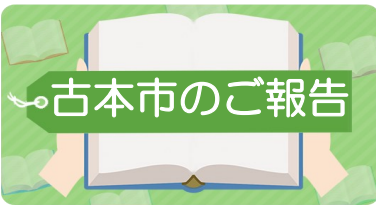
他方、これとは全く逆に、Downtownにオフィスを持つ利点を支持する大変興味深いデータも出ています。全米で第4位の人口を誇るヒューストン大都市圏は、同時に最も人口増加率が高くミレニアル世代が住みたい都市の第5位にも挙げられています(参考文献1&2)。そして、このミレニアル世代の間で最も人気がある居住地域は、再開発が進んでいるMidtownやDowntown地区であるということです(参考文献3)。今後、この世代の優秀な現地人材を確保するためには、逆にDowntownにオフィスを構えることが利点になる可能性も出てきました。

さらに、新型コロナウイルスの感染拡大が当地のオフィス事情に大きな影響を及ぼしていることは言うまでもありません。過去2年間に感染防止を目

的とし、通勤やオフィスでの人々の接触を抑制するために多くの会社がリモートワークを導入しました。実際に、お話を伺った会員企業に勤務する方々も、「在宅勤務の増加によりオフィスに通う頻度が少なくなった」と仰っています。

AVISION YOUNG社がまとめた資料によると、このような勤務形態の変化に伴い、ヒューストンにおけるオフィスの空室率はパンデミック以前と比べて増加傾向にあり、賃料と不動産価値も下がりつつあります(参考文献4)。また、大手コンサルタント会社Gallup社の調査によると、2021年9月時点で全米の正規雇用者の45%がリモートワークをしており、コロナ禍が収まった後もリモートワーク率は一定水準を維持するとの予測をしています(参考文献5)。これにより、今後はオフィスを構える必要性が低下し、拠点の分散化や縮小化も視野に入れてオフィス選びをしてゆく予想されます。

これまで、バブル全盛・崩壊期など日本経済が迎ってきた歴史や、当地の経済成長や人口増加、またそれに伴う交通渋滞、市の都市開発計画、果ては天災(ハリケーン、パンデミック等)に至るまで、様々な要因が影響を及ぼしてオフィス事情は変化してきました。数年後に本記事をアップデートする頃には、さらなる変化が商工会会員企業のオフィス所在地データにも反映されていることでしょう。  
<詳細は[添付資料](#)参照>



本年度1回目の古本市を4月2日(土)に、ボランティアの皆様や事務局のご協力により、三水会センター会議室に於いて、無事開催することができました。今回の収益は、売り上げ(\$1,254)と寄付(\$100)を合わせて\$1,354となりま

したと、ここにご報告申し上げます。古本市にご来場いただいた皆様、ボランティアの皆様、また貴重な本をご寄付くださった皆様にはこの場をお借りして心よりお礼を申し上げます。



### クローズアップ！古本市の舞台裏 ～地味にスゴイ！古本市ボランティア～

「日本人として社会に貢献したい。」退職を迎えた田中さんが強く願ったこと。日系コミュニティーの中心的存在として既に確立されていた、ヒューストン日本商工会。いつしか商工会運営の図書館の受付として、働くようになったという。やがて、図書館の受付から古本市の係りに移行。週一回2時間の古本市のボランティアが始まった。



ボランティア・田中さん

三水会センターに到着し、その山積みになった箱の中身を大まかに確認。古本市の候補にあがるのは、図書館で重複したり古くなった本、あまり貸し出されていない本、そして本帰国を迎えた会員の皆様から寄付された本が大多数を占める。まずは子供用、大人用に仕分けをする作業からスタート。ジャンル別に箱詰めし、箱の中身を示すSticky Noteを貼っていく。大人用はここから文化的な本、実用的な本に分けていく。そこからさらに作者を「あいうえお」順に並べ替えていき、著作の多い作者はひとまとめに整理していく。その作業の中でページが変色していたり、古い活字の本を発見すると、処分または無料配布の対象として在庫を別スペースに保管。



古本市を開催した翌週にはどきどきしながら三水会センターに到着。少なくなった古本の在庫を見たとき、この仕事の達成感を感じるという。古本市のあとは次回の改善に生かせるよう、反省点をリストアップ。「フレキシブルなスケジュールで、自分のペースで、本を手にする人にとって見やすいようアイデアを出しながら、自由に作業できるこの仕事が気に入っています。」

古本市は年間2回のイベント。その舞台裏に年間を通して日々作業しつづけるボランティアの田中さんの姿がみえる。「古本を整理するとありとあらゆる本が目につく。その中には日本で話題になった本もあります。」まるで宝物を探し当てたようなちょっとしたしあわせ感があるようです。

地味にスゴイ！ボランティアにご興味のある方は、老若男女問わず募集中ですのでぜひご連絡ください。

連絡先：商工会事務局 sansuikai@jbahouston.org  
(生活・情報委員長 根本真樹子)

### 三水会センター ホリデー休館日及び図書返却日のお知らせ

独立記念日ホリデーに伴い三水会センター(図書館、商工会事務局)が下記日程で休館になります。なお、休館に伴い図書返却日も一部変更されます。

休館期間：2022年7月4日(月)～7月9日(土)  
貸出変更：2021年6月21日(火)～6月25日(土)  
3週間の貸し出し

延滞金を計算する際には、休館日も含まれますのでご注意ください。悪天候などによる図書館の急な閉館等、詳細については[商工会ホームページ](#)をご確認ください。

